



# つなまち

## 12月定例会 12/8~10

- 議長新年のあいさつ…………… ②
- 人事・臨時議会…………… ③
- 一般質問（12名）…………… ④～⑨
- 建策要望…………… ⑩、⑪
- シリーズ 私もひと言…………… ⑫







津南町議会議長  
**吉野 徹**

町民の皆様、新年明けましておめでとうございます。新しい一年が、健やかで平穏な年でありますよう心からお祈り申し上げます。

町民の幸せを第一に考えることを基本理念に精一杯任務を遂行してまいり所存でありますので、皆様の変わらぬご理解とご協力を心からお願いたします。

さて、昨年は4月に町議会議員の補選により、新たに4名の議員が誕生し、16名の議員構成でスタートし、更に7月には5期20年の長きにわたった小林町長が退任し、上村町長が誕生いたしました。「議会と行政は車の両輪」ということはよく故高橋議長がお話しされていたことですが、町政進展のため一翼を担い努力させていただく所存であります。

さて、内外に目を向けますと景気低迷のあおりを受け、当町の雇用問題が依然深刻です。地場産業の振興により雇用の場を確保することが若者の定住に繋がり、人口の増加や少子化対策の大きな政策と考えております。

また当町の基幹産業である農業が崩壊する危険性があることから、昨年11月に「TPP交渉参加に反対する」意見を国に提出いたしました。

このほか、山積する様々な課題につきまして、国県の情報や町民皆様方のご意見を的確につかみ、町政に反映すべく議論・提言をしていくことが議会の重要な役割と考えております。

今年一年、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

## 条例の改正

■十日地域広域事務組合の事務の変更及び規約の変更 全員賛成

■「広域行政圏」が廃止されたことに伴う組合規約の変更 全員賛成

■津南町過疎地域自立促進計画の策定 全員賛成

■新たな過疎法に必要な計画の策定 全員賛成

■津南町営住宅条例の一部改正の制定 全員賛成

■新しく建設された町営住宅の追加

■工事請負契約の変更

■町営住宅工事請負契約を湧き水対策、盛土工事のために変更

当初6,699万円を7,027万3,350円に変更

## 人事

人権擁護委員に渡邊トシ氏  
渡邊トシ氏を全員賛成で再度推薦  
平成14年4月より人権擁護委員

平成22年度第4回定例会が12月8日から10日までの会期で開催されました。12名の一般質問に始まり、人事案件、条例改正、平成22年度補正予算を審議し2～3ページの通り決しました。

## 一般会計補正予算

国、県の支出金増などで1億8,167万円を追加し総額61億5,090万9千円となりました。

### 主な補正の内容

総務費	コミュニティー助成事業補助金
民生費	障害者福祉関係扶助費増 老人福祉施設スプリンクラー設置
労働費	雇用創出事業委託料増
農林水産業費	中山間地域等直接支払交付金増
教育費	小学校耐震補強工事費及び監理料 児童生徒就学援助費支給項目増による増

### 歳入

国庫支出金	9,749万円
県支出金	1,175万円
財産収入	1万円
繰越金	151万円
諸収入	231万円
町債	6,860万円

### 歳出

議会費	17万円
総務費	△688万円
民生費	1,160万円
衛生費	369万円
労働費	323万円
農林水産業費	1,405万円
商工費	△57万円
土木費	△1,760万円
教育費	1億7,398万円

## 平成22年度

## 特別会計補正予算

国民健康保険会計	補正額 6,161万円
総額	11億6,768万円
介護保険会計	補正額 6,029万円
総額	13億3,736万円

下水道事業会計	補正額 △762万円
総額	3億7,728万円
農業集落排水事業会計	補正額 △49万円
総額	2億8,374万円

発議案  
津南町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定  
町特別職にあわせて期末手当0・15ヶ月の減 全員賛成

●請願・陳情・意見書●  
TPPの参加に反対する請願  
日本農業と地域経済、国民生活への影響は甚大であり食料自給率向上のためTPP交渉への参加に反対する。  
反対討論 藤木正喜 賛成多数

●条例の改正●  
津南町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定  
町職員給与平均で0・19%の減、期末勤勉手当合わせて0・2ヶ月の減 賛成多数  
反対討論 藤ノ木浩子 賛成多数

●第1回臨時議会●  
11月26日  
津南町特別職の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定  
津南町特別職の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定 賛成多数  
津南町特別職の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定 賛成多数  
期末手当0・15ヶ月の減 賛成多数

TPP交渉参加反対に関する請願  
関税の完全撤廃をめざすTPPに反対し交渉への参加は行わないこと。 賛成多数  
米価の大暴落に歯止めをかけるための請願  
40万トン程度の買入れを緊急に行うこと、米価の下落対策を直ちに講ずること。 全員賛成  
環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)の参加検討への見直しを求め、TPP推進に反対する意見書 賛成多数で国へ提出

米価の大暴落に歯止めをかけるための意見書 全員賛成で国へ提出

## 第2回臨時議会

12月24日

一般会計補正予算でニューグリーンピア津南運営支援基金を取り崩し、87,215千円を補助金として交付する事が決まりました。

反対討論 藤木正喜 賛成多数  
賛成討論 草津進 中山弘



建設的な運営費にお使ください



草津  
進議員

# 強みを生かす環境ワーキングチームは

町長：子育て支援、町民の健康を守ることである

## 23年度予算編成に おける大綱を

**問** 津南町における行財政の見直しと活力ある町づくりのための継続と見直しについて。

**町長** 我が町の財政の見直しとしては、歳入では猛暑による米の品質低下、収量減、更には米価の下落など、農業所得の減少や、依然として経済情勢の好転が見込まれない中で町民税の減少は避けられないところである。歳出では扶助費や町有施設の維持管理費の増加など節減に努力していく。

**問** 魅力ある雇用の場、生活環境の整備による若者の定住促進、津南ブランドの確立、高付加価値、価格戦略、農業と観光の振興取り組み姿勢は。

**町長** 津南町農産物認証制度をスタートし、売れる米づくりを第一に考え安全、安心、環境をキーワードとした基準の米を町として支援していく。また観光農園などを組み込んだ企画を進め、都市部へ積極的なPR活動を展開してい

きたいと考えている。

## 中津川運動公園の 復旧工事と中身は

**問** 念願の大倉トンネルがいよいよ23年度開通の中で早急に対応が望まれるが、町民への公開と周辺整備計画について着工と完成予定について。

**教育長職務代理者** 21年11月以来、スポーツ関係団体との全体配置について協議を重ねて来た結果、多目的機能を備えた総合グラウンド、テニスコート、ゲートボールコート、ジョギング、ウォーキング、子ども広場、野球場を配し町民に示し、23年度発注し完成は10月をめどとする。



早くこんな状況が望まれる

も広場、野球場を配し町民に示し、23年度発注し完成は10月をめどとする。

大平謙一 議員

# 自由化時代の農業政策は

町長：TPP参加は米作りを壊滅させる

## 40年前からの自由化対策 に間違いはなかったか

**問** 自由化対策で間違いはなかったか。

**町長** 日本の農業政策はEU型農業を参考として進められた経緯があると考えられる。EUは域内での完結を目指している。日本も参考としたが大規模化が思うよう進まなかった。原因として戦後の農地開放で農地の分散、農地の高価格化、食糧管理法などで農業の体質強化がなされなかった。自由主義の中で一農家完結型で協業化が進まなかったなどと思う。

**問** 日本経済は自由化を避けて通れないと思う。日本農業の将来像と津南農業をどのように考え描いているのか伺う。

**町長** TPPなど例外なき関税撤廃が実施されれば日本は稲作がなくなってしまう。所得補償も万全ではなく恒久にはできないと考える。**問** 消費者に安く安全な食料を提供し農村に対する対策的の構築を理解してもらう相互理解の構築

が早急に必要なであり、日本は貿易立国である。FTA、TPPも消費者を巻き込んだ話し合いが重要。

**町長の考え** 津南の考えが通るか新潟県町村会でTPP対策を訴え、県議会にも伝える。マクロ的な考えはあるが津南町長とし津南農業を守る。



TPPの行方で心配される津南農業の将来

## 津南の学卒者、 津南に就業支援を

**問** 新卒者就職が困難になっていく町内への就業支援は。

**町長** 津南への就職希望者が少ない事に衝撃を受けている。町外県外からの希望者が少ない。今後

の対応が求められる。

伊林康男 議員

# 郷土愛教育の実践は

町長：自信と誇りを持つ子供の育成

## 郷土愛教育が 教育の再生につながる

**問** 自分が生まれた郷土を愛し、誇りに感じることで地域社会を良くし、国を作る基となると思われがいかかがか。

**町長** 生きる力を育むという基本理念は変わっていない。現在教育委員会では、新指導要領に配慮した、新しい町の教育プランを策定中である。この中で津南の自然と歴史文化を学ぶ地域学習から、町に対する自信と誇りを持つってもらう為に、子供たちにさまざまな体験をさせながら、地域の良さを自覚してもらうよう総合学習の一層の工夫を望んでいるところである。

## 学校教育の今日的 課題について

**問** わが国の教育の根源、よって立つものは何か。

**教育委員長** 21世紀の社会を担う人材育成は、学校、家庭、地域がそれぞれの役割を果たし、一



津南の大自然で育てたい子どもたち

体となって取り組むことが重要である。特に物の豊かさから心の豊かさが必要となっている現在、家庭教育が最も重要である。生活基盤である家庭で子供との対話挨拶の励行、家事の分担、読書勉強時間の確保、地域行事への参加などを通して倫理観、道徳観、社会規範を身につけていくことが肝要である。

**問** 近年の地縁集団の崩壊や地域の間関係の希薄化により地域コミュニティの低下が問題となっているがどうか。

**教育長職務代理者** 従来の生涯教育会議に十分な時間が取れなかったことは遺憾であり、今後はその重要性に鑑み、前向きに事業推進を図りたい。

津端眞一 議員

# 町有施設の管理状況について

町長：見直しも視野に入れている

## それぞれの施設の委託料 修繕費はいくらか

**問** 町所有の各観光施設の管理委託料、修繕費は年間どれくらいの支払いか伺う。

**町長** それぞれの施設について、マウンテンパークは委託料が2,000万円強、修繕費は平均1,700万円位で合わせて毎年3,500万円から4,000万円支出している。リバーサイドは委託料が470万円。修繕費はその年により変わる。クアハウスの委託料は毎年2,760万円、修繕費は100万円から1,400万円である。

**問** 今後修繕費の増加が見込まれる。早急な対応が必要だが、検討委員会の進捗状況について伺う。

**地域振興課長** 今検討している施設はマウンテンパーク津南リバーサイド津南、竜ヶ窪温泉、かたくりの宿、萌木の里であり、課内に入り込み、収支状況等とりまとめた。今後課以外の内部職員



町有財産として大切なマウンテンパーク津南

を含め検討する。その後議会からも参加頂き又、部外からも専門的知識を持つ方からアドバイスを頂きH23年の早い時期にまとめた。**中学校のアルペンスキー授業について伺う**  
**問** なぜアルペンスキー授業を行わないのか。  
**教育長職務代理者** 保護者負担はできない。授業実施できるように公費負担を含め、研究課題とさせて頂きたい。



滝沢茂光 議員

# 国道405号旭通の拡幅と歩道整備の早期着手を

町長：県に於いても検討の機運が高まっている  
歩道整備なき通学路  
は他に類を見ない

問 危険極まる30センチ前後の歩道が中等校生徒等の通学路という状況の中、大型工事車輛や通勤車等が急激に増加し続けており早期着工が求められるが優先順位等も含め、取り組み姿勢を伺う。

町長 国道405号は県の管理道路であるが私は必要な公共事業については積極的に取り組みたい。その一方で新規事業採択は極めて困難であるが、中等校生徒の通学路となっており極めて狭隘な道路であり、特に冬期間の安全確保については大きな心配となっている。歩道の新設並びに拡幅という事に関しては、優先順位はトップという事で担当課長にも下命し自らも要請している。県当局も従来の姿勢から一歩踏み込んで23年度に向け事業採択に検討着手する気運になつていくと聞いている。一方私共の立場として用地確保について難儀をしているところでありその解決に向けこれから懸命に地域、大

割野総区とも協議を進めていきたくと考えている。

人事についての  
考えを伺う

問 町長自ら町外に向けてどんどん出ていただけの様  
に副町長には津南町の番頭役としてより津南町を知り理解している人材を起用すべきと考えるが町長の考えを伺う。



いつできるか、405号線の歩道

町長 これからの津南町にとつて最も必要な人材と考案提案いたすところである。

問 教育長人事の遅れは教育行政に影響はないか。教育行政も新年度へ向けた準備でますます多忙となる時であり早期の選任が求められると考えるが町長の考えを伺う。

町長 教育長が現在空席となつており1名少ない中で大変難儀をいただいているが4月までに誤りなきよう提案する。

中山 弘 議員

# 中津川水利権のことで

町長：新規用水確保は困難である  
流域の灌漑用水や  
融雪利用は

問 発電と農業用水利用が主だが、結末ダム最大36t利用に対し土地改良では灌漑時期に2t足らずの取水である。稲作時、水不足対応は。

町長 中津川水利権、維持流量は複雑化しており困難である。

問 土地改良取水で冬季の取水量は0.2tである。流域地の地下水不足や融雪溝に中津川の水を利用しては。

町長 融雪溝は重要だが中津川新規用水確保は困難である。町全体でも既得の水量の節水や漏水対策を進め、必要水量を確保する。

中津川運動公園の  
あり方は

問 中津川運動公園は完成に伴い町のオアシスになると思われるが、町民の意見や思いが反映されているのか。

町長 子供広場や桜植樹も考え



町のオアシスになるか中津川

空地、空家利用は

問 空地、空家が目立ってきている。管理家では無料貸し出し等で人口増加に繋がるが、今後の対策は。

町長 空地利用で道路拡張による代替地予定はあるが、町全体の未来図としては今後検討協議していく。空家利用では、移住定住を願うが就労場所の確保を図りながら住環境の整備を進める。

# 西大浦ダムの水利権更新に疑問

町長：地域の意見は当然の権利である

20年の更新申請は地  
域軽視ではないか

問 東京電力は新たな水利権更新を今後20年間とし、中流域の同意を得たと判断し国に申請したわけだが、申請書の内容を読むなかで明らかに住民軽視と思われる箇所が随所に見受けられる。利水、治水、環境保全の観点から町長は安易に同意すべきでないと思うがいかがか。

町長 国への申請内容がわからないので、東電側の真意がどうかは今わからないが、関係市町村と事務レベルでの意見交換が行われている。



日本一の大河、信濃川は水無し川か

問 今後国から県知事に意見が求められ、県知事から町長へ意見が求められるわけだが、地元の見集約はどうするのか。

町長 ラフティングは大いに興味を持っている。来年はぜひ参加してみたい。東電、国交省、県当局に対して言わなければならぬ時にはきちんと言う。そのような環境をこれからも構えて築いていく。

特区を使つての地域  
再生計画は

問 環境、エネルギー産業創造特区などを使って全国に環境貢献の津南町として発信できないか。

町長 津南の持つ持っている可能性を具現化するために、特区のあり方について県とある面について交渉をしている。

# 子育て支援の具体的な実施計画を

町長：新年度より全額補助で実施したい

国の予算に伴う  
実施時期は

問 保護者などへの啓発や講演会の予定を伺う。

町長 国の補助事業として子宮頸がんワクチンについてはH23年度中学一年、高校一年まで、H24年度以降は中学一年対象、二月中に講演会を予定、啓発活動を実施していきたい。ヒブ、小児肺炎球菌ワクチンは0歳から4歳の乳幼児に実施。高齢者の肺炎球菌ワクチン助成はH23年度は実施しない方向。

住宅改修補助事業の  
継続を

問 地域経済効果も大きく好評である事業をH23年度も継続し、町長からは県にも強く働きかけていただきたい。

町長 この2年間の実績は、町の経済振興に貢献した事業。H23年度は経済状況を見極めて実施の可否を決定したい、県へも要望していく。

鳥獣被害対策について

問 町内でも被害が拡大。猟友会任せも限度。特措法に基づいた対策の強化が必要では。

地域振興課長 特措法に基づく鳥獣被害防止計画の準備を進めている。年明けには申請、地域指定を受けたい。被害防止策として電気柵の設置、猟銃・ワナによる狩猟免許取得者増加に助成を検討したい。



大変な熊の運搬作業(猟友会の皆さん)

難視家庭を作らないように

問 H23年7月の地デジ移行に向けて各家庭への啓発と難視地域の再調査を。

総務課長 弱者世帯については民生委員協議会と連携し、円滑なデジタル移行化ができるよう努力する。

藤木正喜 議員

栗原洋子 議員



藤ノ木 浩子 議員

# 高い保育料、もっと軽減を

町長：国基準に対して50%軽減に努力したい  
子育て世代の  
経済的負担軽減を

問 少子化のなか、保育所入所を求める保護者の要求は高く、子育ての課題も多様化していること、保育所に対する期待は大きい。同時に社会は非正規雇用や不安定な働き方が多くなり、経済的に子育てが大変だという若者の声は切実だ。子育て支援として保育料の軽減を行うべきだ。

町長 保育料は国が定める保育料基準に対して、全体で36%程度の軽減を実施しているが、23年からさらに軽減を検討している。今回の見直しは母子、父子、障害者など特例世帯の設定、兄弟の同時入所及び第3子への軽減を実施すると共に、より低所得世帯に対しては、カット軽減割合を配慮するように見直しを考えている。更に、所得区分による階層を国基準以上に細分化することや、3才未満児の負担軽減を検討している。国の23年度基準がどうなるか見通せないが、現行基準に対し50%の軽減

に近づけるよう努力したい。

子育て世代応援室の設置  
その内容は

問 公約にある子育て世代応援室の具体的な内容を伺いたい。

町長 子育て世代応援室構想の背景には、当町の中学生に不登校が多いと聞き、一人でもなくしたと考へ、その一環として子育て世代を一体的に支援する組織を考えた。現在、子育て支援に関わる事項は、福祉保健課と教育委員会が所管しているが、これらをトータル的機能をもつ組織にしたいと熟慮している。



町も私達を応援してね

恩田 稔 議員

# 中国インターネットの連携について

町長：町もニューグリーンピア津南と一緒に取り組む  
観光、交流の進め方について

問 フフホト市民は津南の魅力などのように感じていると思われるか。

町長 四季が明確であり、そして、それぞれの季節ごとに美しさがあり、スキーなどのウィンタースポーツができること。そして豊かな食文化があることだと思ふ。

問 観光客に喜んでもらうためには、どんなことが町民に必要か。

町長 自分の住んでいる町のすばらしさに自信を持ち、その魅力を笑顔で伝える心を持つことが、観光で一番大切なおもてなしだと考えている。

公約である強い津南  
づくりの観光について

問 中山間地は、どこも林業の低迷と高齢化で森林が荒れているが、樽田のブナ林は都会の人には高く評価されている。林業施策としてではなく観光面から見ると、美しい森林を増やすことが、津南の魅力を引き上げると思われる。もっと力を入れるべきではないか。

地域振興課長 国県の補助事業、あるいは、「津南町美しい森林整備事業」を使って、今後は集落共有地を中心に進める計画である。



樽田のブナ林を歩く

福原照男 議員

# 信濃川河川整備はいつ頃か

町長：23年度以降に要望

河川管理者は

問 信濃川河川整備で国直轄から外れている流域を、国直轄編入にこだわらず、住民の生命財産を守るため新たな公共事業を起すとは。その見通しと具体的な動きは。

町長 平成21年度に信濃川左岸、巻下地内で堤防のかさ上げ測量調査が行われ、町と巻下集落において調査結果を検討した。より一層のかさ上げが望ましいとして県に再考を要望している。町内においては現在貝坂地内釜掘川で整備が行われており、23年度で終了の予定となっている。公共事業の抑制は大きく、特に土木工事、中でも河川事業については縮小されている。一級河川の管轄で地方が国から地方分権論議がされているがまとまらない。直轄とか県管理にこだわらない、地域住民が安全で安心な生活をおくれるそのことを考えた事業を要望している。内需拡大策を取らない限り、デフレ解消はできないのではないかと世論

も出てくるのではないか。信濃川河川事務所、沿線同盟と結束しながら対応していきたい。

テレビ難民は

問 地上デジタル放送への移行が近づいている。町内にテレビ難民は出さないよう対応願いたい。

総務課長 100%対応していきたい。

地元産木材利用を

問 地産地消で公共事業に活用してほしい。

建設課長 23年度は町営住宅建設はない。21年22年は地元産材を含めた越後杉を使っている。今後地元産材の有効活用をしていく。



平成18年7月19日の巻下の冠水

大口 武 議員

# TPP参加を阻止する必要性はないか

町長：今後阻止運動を展開していく

これからが反対運動の  
正念場

問 菅首相はTPP参加を「第三の開国」、農業は「鎖国状態」と言っている。又「開国」と「農業再生」を両立させるとしているが町長の認識を伺う。

町長 第三の開国でもなければ鎖国状態でもない。重要な農産物輸入に関税をかけるのは国民の食料安全保障を担保するためには当然なことだ。関税を原則100%撤廃するTPP参加と自給率50%達成はむずかしいと思っている。

問 これまでの農政は過保護だった



JA津南臨時総代会においてTPP反対決議

たと思うか。

町長 若い人達が農業に魅力を感じなかったことが最も農業の衰退につながった。過保護が農業を衰退させたとは全く考えていない。

問 農業の多面的機能についてどう考えるか。

町長 TPPによって農業の荒廃につながり、農村だけの問題でなく都市部との共通な問題である。

問 食料主権の考え方をどう思うか。

町長 食料の安全保障は国の最重要の問題である。世界各地で地域文化に根づいた食料を安定的に確保することはそこに住む誰にでもある食料主権の考え方は素直に同意する。



# 平成23年度建築要望

平成23年度の予算編成にあたり、各常任委員会よりの87項目の要望を行ないました。主要要望を掲載いたします。

## 総文福祉常任委員会

### 〔総務関係〕

●冬期集落安全安心事業による冬期集落保安委員は、集落を限定せず必要な集落に設置されたい。

町長 新潟県特定地域の自立、安全を支援する事業を活用して、6集落保安委員を設置している。要件としては高齢化が、概ね50%以上、20世帯未満、集落内の未除雪区間が概ね1.5km以上の3要件のうち2要件を満たす必要がある。お互いに助け合いながら、できる限り集落で頑張っていてほしい。

### 〔学校教育関係〕

●学校統合併に伴う空き校舎及び跡地の有効利用を早急に図られたい。

●付加価値を高めるために農産物の加工、特産品の開発支援を積極的に支援されたい。

### 〔町長〕

農産加工については、農林産物の付加価値向上のために積極的に進めたい。新たに女性グループで検討する動きもあり、現在進められている農産加工を含めて新たな取り組みに対しても支援していきたい。現在、森林組合で進めている新食品加工原料の町内調達も可能な限り増大させることにより、付加価値の向上と雇用拡大を図る。

●学校教育指導主事の招聘に努力されたい。

●学校長職務代理者 学力の向上、生徒指導等の学校教育における指導主事の設置は町村においては長年の悲願でもある。地区指導主事の担当制度または訪問回数増加、あるいは町村が指導主事として雇用する際の補助金交付の制度化などを県町村教育長会で要望している。

### 〔生涯教育学習関係〕

●中津川運動公園の総合グラウンド造成に早期着工を望む。

●マウンテンパーク津南等、町が関わる観光施設のあり方、今後の方向について早急にプロジェクトチームを立ち上げ、方針をまとめ対応されたい。

### 〔町長〕

既に役場内部で検討チームを立ち上げ資料の収集にあたらせている。今後住民代表も含め検討を進め平成23年度秋をめどに今後の方向性を示していきたい。

れ、また総合体育館の施設整備の充実を早期に図られたい。

### 〔町長〕

既に役場内部で検討チームを立ち上げ資料の収集にあたらせている。今後住民代表も含め検討を進め平成23年度秋をめどに今後の方向性を示していきたい。

### 〔病院関係〕

●地域医療充実のために津南病院の整形外科、外科、小児科の常勤医師の確保に努められ、十日町病院の建設促進に努力し、更に連携を密にし、地域中核病院としての機能充実を早急に県に要請されたい。

町長 整形外科、外科、小児科の常勤医師派遣、確保に努力されたい。

### 〔建設関係〕

●信濃川及び中津川を含めた一級河川の危険堤防等について護岸対策を講じ、災害防止に万全を期すとともに釜堀川の貝坂地内等の河川整備にも努められたい。

町長 信濃川は、巻下地区を始め堤防の嵩上げを継続要望していきたい。釜堀川については、現在施工中の貝坂集落内における河川整備の平成23年度完了を目指している。

### 〔道路関係〕

●道路財源確保に努め、町道（生活道路）の改良並びに舗装事業の推進に努力されたい。

町長 信濃川の水質を確保する。信濃川の水質を確保するための水量を確保する。信濃川の水質を確保する。信濃川の水質を確保する。

### 〔上下水道関係〕

●住民負担を考慮する中で、つなぎ込みに対し努力されたい。

町長 国庫補助対策となる町道改良が困難な中で、幹線町道改良は有利な過疎債に充当するなど対応したい。集落内道路改良や舗装事業は経済対策事業等の対象にするなど計画的に進めていく予定である。

### 〔その他〕

●信濃川の水質を確保する。信濃川の水質を確保する。信濃川の水質を確保する。

### 〔町長〕

信濃川の水質を確保する。信濃川の水質を確保する。信濃川の水質を確保する。

### 〔町長〕

信濃川の水質を確保する。信濃川の水質を確保する。信濃川の水質を確保する。

### 〔町長〕

信濃川の水質を確保する。信濃川の水質を確保する。信濃川の水質を確保する。

### 〔町長〕

信濃川の水質を確保する。信濃川の水質を確保する。信濃川の水質を確保する。

### 〔町長〕

信濃川の水質を確保する。信濃川の水質を確保する。信濃川の水質を確保する。

### 〔町長〕

信濃川の水質を確保する。信濃川の水質を確保する。信濃川の水質を確保する。

### 〔町長〕

信濃川の水質を確保する。信濃川の水質を確保する。信濃川の水質を確保する。

### 〔町長〕

信濃川の水質を確保する。信濃川の水質を確保する。信濃川の水質を確保する。



水量増で観光の目玉に！信濃川ラフティング



着工を待つ中津川総合グラウンド（沖の原より）

保については今後も大... 十日町病院との連携に... 十日町市の情勢を見極めながら連携を深めていかなければならぬ。

## 産業建設常任委員会

### 〔農林関係〕

●農林産物の生産拡大と流通販売対策に積極的に取り組まれたい。

町長 津南町の農林産物は、消費者側から高く評価されている物もある。しかし現在の市場流通だけでは、適正な評価であるのかどうか。また消費者ニーズに沿った農林産物の生産も重要な要素と考えられる。

●空き家住宅を有効利用すること。

町長 空き家調査の結果をもとに、町費で改造した家屋のみならず可能な範囲で移住希望者に斡旋している。今後も有効活用を努力したい。

### 〔町長〕

環境を維持するための水量を確保できるように努力して参りたい。

### 〔町長〕

環境を維持するための水量を確保できるように努力して参りたい。

### 〔町長〕

環境を維持するための水量を確保できるように努力して参りたい。



人口増に結び付けたい空き家対策

●観光事業重視の観点から関係部局の拡充を図り、町

### 〔町長〕

県の各種融資制度がある。この活用を図る事が第一と考えているが、町単独融資は平成21年度から予算化したところである。

### 〔町長〕

県の各種融資制度がある。この活用を図る事が第一と考えているが、町単独融資は平成21年度から予算化したところである。

### 〔町長〕

県の各種融資制度がある。この活用を図る事が第一と考えているが、町単独融資は平成21年度から予算化したところである。

### 〔町長〕

県の各種融資制度がある。この活用を図る事が第一と考えているが、町単独融資は平成21年度から予算化したところである。





## 津南の四季に包まれて

美雪町 座覇多恵 さん

生まれも育ちも津南の私。ですが、以前は自分の住んでいる町について深く考えてみたこともなく、特に冬は「薄暗いし雪が積もるし寒いし、いやだなあ...」くらいにしか考えていませんでした。高校を卒業後は上京し、一旦は津南に戻ってきたものの、埼玉や沖縄などいろいろな所で働いてきました。その後、スノーボードが縁で主人と出会い、結婚し津南に戻ってきました。

今改めて思う事は、この津南町は日本の中で最も「日本」らしい、素晴らしい町だという事です。春は緑が濃く、夏はのびのびと川遊びができ、秋は山が真っ赤に染まり、冬は白銀の世界になる。移りゆく四季を感じながら、この津南に生まれて良かった、とつくづく感じています。

と同時に、自分の住む町の様々な事に

心を持つようになりました。政治や観光、克雪についてなど...。特に育児・医療のことに関しては、昨年の9月に子供を出産したこともあり、大きな関心があります。

町では、乳児の予防接種の事前通知や助成、検診以外の助産師さんの自宅訪問など、様々なサポートがあるので、そのお陰で安心して子育てが出来ていると思います。今後、このような仕組みを恒久的に続けて行って欲しいと願っています。

また、河岸段丘花火やSNOWWAVEなど、町内外の若い人たちが多様な企画をしています。町をあげて積極的にこのようなイベントへのバックアップをして頂きたいと思えます。町に活気があることで、観光客だけでなく、定住を考える若い人への後押しになるのではないかと思います。

昨年クマやサル、イノシシなどが活躍し被害も大きかった年でした。今年は山の木の実が豊富にあることを願いたいですね。そして津南のおいしいコシヒカリも豊作でありますように。

今年の干支はウサギ、外丸小学校の先生方や児童の皆さんに快く取材を受けて頂きました。日頃お世話をしている大切なウサちゃんと共に表紙に載せていただきます。ご協力ありがとうございました。



## 山熊から里熊

米原 大口喜義 さん

その年の秋、食べ物が少ないと、木の洞などで冬眠中、着床遅延でやっと一頭しか生まなかつたそうだ。翌年、春はタケノコ、キイチゴなど漿果類を、山菜をと、秋はこのみ、どんぐり、くり、くるみなど漿果類を単一大量食。

山のサイクルの中で3年くらい母熊について食べられる物を学習するらしい、その頃、山は豊かであった。

何年か過ぎ拡大一斉造林の名の元で「天下一方式」植林する山に堅果類の木を一本しか残さず皆伐され、春に黄色の花粉が出る木だらけの山に変わってしまった。豊かであった山は、最後の彦栄えも峰に白い骨をさらし、このみも絶えた。昔の食料庫は畑に変わってしまった。

屈指の河岸段丘の奥「黒倉、高倉」から

餌を求め里へ、大河信濃川を渡る。そこは「とうまめ」の海、食っても食ってもまだある、柔らかい畑の上の電柵や草に巻かれた電柵は怖くない。畑につながる敷も身を隠しやすい、黎明薄暮、俺たちの世界。

しかし、朝日が野山をくまなく照らした時「雄々しい守護山界ニ君臨スル臆病者 聖域ヲ奪ワレ、糧道ヲ絶タレ 里ニ出没ス 我レモ 山神様ノ贈物 カ」の一言のあと轟音とともにこの胸に猟師の金の弾丸を受け、目の前に閃光がはしり次第に白くなって行く。身が軽くなり空を飛ぶ、この峰はタケノコを食った峰、その尾根はどんぐりを食った尾根。

あ...あの野いちご畑の沢は母親と行き別れになったところだ。

編集後記

あけましておめでとござい  
ます。

昨年はクマやサル、イノシシなどが活躍し被害も大きかった年でした。今年は山の木の実が豊富にあることを願いたいですね。そして津南のおいしいコシヒカリも豊作でありますように。

今年の干支はウサギ、外丸小学校の先生方や児童の皆さんに快く取材を受けて頂きました。日頃お世話をしている大切なウサちゃんと共に表紙に載せていただきます。ご協力ありがとうございました。

この時期町内のあちらこちらにイルミネーションが輝いています。かつて通学路だったわが家の周囲もイルミネーションで寂しさを紛らわしてくれています。今年こそ明るい話題で元気をもらいたいですね。今年もよろしくお願いたします。(洋)



うさぎのように飛躍してね